



● CAPS 領域チェック

表 4 3 ; 領域 1 リハビリ可能性

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	151	59.4	60.4	60.4
	あり	99	39.0	39.6	100.0
	合計	250	98.4	100.0	
欠損値	99	4	1.6		
合計		254	100.0		

表 4 4 ; 領域 2 a ADL

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	207	81.5	82.1	82.1
	あり	45	17.7	17.9	100.0
	合計	252	99.2	100.0	
欠損値	99	2	.8		
合計		254	100.0		

表 4 5 ; 領域 2 b ADL

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	10	3.9	4.0	4.0
	あり	242	95.3	96.0	100.0
	合計	252	99.2	100.0	
欠損値	99	2	.8		
合計		254	100.0		

表 4 6 ; 領域 3 健康増進

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	138	54.3	54.5	54.5
	あり	115	45.3	45.5	100.0
	合計	253	99.6	100.0	
欠損値	99	1	.4		
合計		254	100.0		

表 4 7 ; 領域 4 入所リスク

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	178	70.1	71.5	71.5
	あり	71	28.0	28.5	100.0
	合計	249	98.0	100.0	
欠損値	99	5	2.0		
合計		254	100.0		

表 4 8 ; 領域 5 コミュニケーション

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	61	24.0	24.0	24.0
	あり	193	76.0	76.0	100.0
	合計	254	100.0	100.0	

表 4 9 ; 領域 6 視覚

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	125	49.2	49.2	49.2
	あり	129	50.8	50.8	100.0
	合計	254	100.0	100.0	

表 5 0 ; 領域 7 アルコール依存

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	245	96.5	98.8	98.8
	あり	3	1.2	1.2	100.0
	合計	248	97.6	100.0	
欠損値	99	6	2.4		
合計		254	100.0		

表 5 1 ; 領域 8 認知

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	103	40.6	40.9	40.9
	あり	149	58.7	59.1	100.0
	合計	252	99.2	100.0	
欠損値	99	2	.8		
合計		254	100.0		

表 5 2 ; 領域 9 行動

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	204	80.3	80.6	80.6
	あり	49	19.3	19.4	100.0
	合計	253	99.6	100.0	
欠損値	99	1	.4		
合計		254	100.0		

表 5 3 ; 領域 1 0 うつ

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	210	82.7	82.7	82.7
	あり	44	17.3	17.3	100.0
	合計	254	100.0	100.0	

表 5 4 ; 領域 1 1 虐待

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	243	95.7	96.8	96.8
	あり	8	3.1	3.2	100.0
	合計	251	98.8	100.0	
欠損値	99	3	1.2		
合計		254	100.0		

表 5 5 ; 領域 1 2 社会的機能

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	220	86.6	87.0	87.0
	あり	33	13.0	13.0	100.0
	合計	253	99.6	100.0	
欠損値	99	1	.4		
合計		254	100.0		

表 5 6 ; 領域 1 3 心肺

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	200	78.7	79.7	79.7
	あり	51	20.1	20.3	100.0
	合計	251	98.8	100.0	
欠損値	99	3	1.2		
合計		254	100.0		

表 5 7 ; 領域 1 4 脱水

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	235	92.5	95.9	95.9
	あり	10	3.9	4.1	100.0
	合計	245	96.5	100.0	
欠損値	99	9	3.5		
合計		254	100.0		

表 5 8 ; 領域 1 5 転倒

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	147	57.9	59.8	59.8
	あり	99	39.0	40.2	100.0
	合計	246	96.9	100.0	
欠損値	99	8	3.1		
合計		254	100.0		

表 5 9 ; 領域 1 6 栄養

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	203	79.9	81.2	81.2
	あり	47	18.5	18.8	100.0
	合計	250	98.4	100.0	
欠損値	99	4	1.6		
合計		254	100.0		

表 6 0 ; 領域 1 7 口腔衛生

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	160	63.0	63.0	63.0
	あり	94	37.0	37.0	100.0
	合計	254	100.0	100.0	

表 6 1 ; 領域 1 8 痛み

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	158	62.2	63.7	63.7
	あり	90	35.4	36.3	100.0
	合計	248	97.6	100.0	
欠損値	99	6	2.4		
合計		254	100.0		

表 6 2 ; 領域 1 9 皮膚

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	133	52.4	53.6	53.6
	あり	115	45.3	46.4	100.0
	合計	248	97.6	100.0	
欠損値	99	6	2.4		
合計		254	100.0		

表 6 3 ; 領域 2 0 皮膚足

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	193	76.0	76.6	76.6
	あり	59	23.2	23.4	100.0
	合計	252	99.2	100.0	
欠損値	99	2	.8		
合計		254	100.0		

表 6 4 ; 領域 2 1 順守

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	222	87.4	90.6	90.6
	あり	23	9.1	9.4	100.0
	合計	245	96.5	100.0	
欠損値	99	9	3.5		
合計		254	100.0		

表 6 5 ; 領域 2 2 a もろい支援 A

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	254	100.0	100.0	100.0

表 6 6 ; 領域 2 2 b もろい支援 B

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	245	96.5	96.8	96.8
	あり	8	3.1	3.2	100.0
	合計	253	99.6	100.0	
欠損値	99	1	.4		
合計		254	100.0		

表 6 7 ; 領域 2 3 a 薬剤 A

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	234	92.1	97.9	97.9
	あり	5	2.0	2.1	100.0
	合計	239	94.1	100.0	
欠損値	99	15	5.9		
合計		254	100.0		

表 6 8 ; 領域 2 3 b 薬剤 B

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	192	75.6	80.7	80.7
	あり	46	18.1	19.3	100.0
	合計	238	93.7	100.0	
欠損値	99	16	6.3		
合計		254	100.0		

表 6 9 ; 領域 2 4 緩和ケア

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	244	96.1	98.8	98.8
	あり	3	1.2	1.2	100.0
	合計	247	97.2	100.0	
欠損値	99	7	2.8		
合計		254	100.0		

表 7 0 ; 領域 2 5 保健予防

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	7	2.8	2.8	2.8
	あり	245	96.5	97.2	100.0
	合計	252	99.2	100.0	
欠損値	99	2	.8		
合計		254	100.0		

表 7 1 ; 領域 2 6 精神薬

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	218	85.8	90.1	90.1
	あり	24	9.4	9.9	100.0
	合計	242	95.3	100.0	
欠損値	99	12	4.7		
合計		254	100.0		

表 7 2 ; 領域 2 7 サービス削減

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	177	69.7	71.1	71.1
	あり	72	28.3	28.9	100.0
	合計	249	98.0	100.0	
欠損値	99	5	2.0		
合計		254	100.0		

表 7 3 ; 領域 2 8 環境評価

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	199	78.3	79.0	79.0
	あり	53	20.9	21.0	100.0
	合計	252	99.2	100.0	
欠損値	99	2	.8		
合計		254	100.0		

表 7 4 ; 領域 2 9 排便

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	133	52.4	53.4	53.4
	あり	116	45.7	46.6	100.0
	合計	249	98.0	100.0	
欠損値	99	5	2.0		
合計		254	100.0		

表 7 5 ; 領域 3 0 尿失禁

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	なし	115	45.3	45.5	45.5
	あり	138	54.3	54.5	100.0
	合計	253	99.6	100.0	
欠損値	99	1	.4		
合計		254	100.0		



2. 自由回答文データ（回答数 190、回答率 74.8%）

「あなたの介護に対する思い（負担に感じることや介護してよかったと思うことなど）自由にお書きください。」

A 配偶者を介護している家族介護者の自由回答

<p>73歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 4点 孤立感 1点 充実感 12点</p>	<p>両親に生きて居る時、もっと親孝行して居れば良かったと思うので、主人には出来るだけ手となり足となって上げようと思って居る。</p>
<p>63歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 6点 孤立感 5点 充実感 6点</p>	<p>介護者年齢 106歳(明治 23年 3月 20日生まれ)は、有言不実行で、今までの自分の自信が今でもあるので、物事を頼まず、結果何も出来ずかえて後始末が大変だ。</p>
<p>83歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 8点 孤立感 5点 充実感 11点</p>	<p>僅か一年余の介護なのに、健康に自信のあった筈が、この頃では病人（主人）の十分な介護も出来ず、何時も介護を助けてくれる嫁・息子等に申しわけなく思っています。又、この頃では沢山ヘルパーさんに助けてもらって感謝してい</p>
<p>74歳男性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 3点 孤立感 0点 充実感 16点</p>	<p>看護して良かった事は、訪問介護の看護婦さん達に大変お世話になり、勉強する事が多く、自分自身の為にと思いこれからも頑張るつもりです。（寝たきりになって1年6ヶ月です）</p>
<p>82歳男性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 3点 孤立感 1点 充実感 8点</p>	<p>平成 11年 2月頃より腰痛激しくリハビリへ通院。振動ベッドをリース。平成 12年 4月より介護保険を利用、等級 1。7月より等級 3。12月等級 2。平成 13年 7月、等級 1となる。 以上の内容で、介護保険の御蔭で週 2回のヘルパーに感謝。</p>
<p>70歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 6点 孤立感 0点 充実感 2点</p>	<p>これからも生活が楽しく送る事が出来ますように願っています。</p>
<p>67歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 5点 孤立感 5点 充実感 11点</p>	<p>自分の事は次にして、いつでも病人のことを先にするように心がけています。</p>

<p>71歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 6点 孤立感 1点 充実感 7点</p>	<p>パーキンソン病の所、去年の11月に肺炎になり1ヶ月くらい入院し退院し、3ヶ月位で脳の収縮し何もわからなく私の顔もわからなくなりましたのですが、食事の味わかるようですのでそれだけでも救いです。1人で毎日看護している時は、本当に情けなく泣いていましたが、ショートステイ・デイサービスののおかげで本当に助かっています。手をひいてやれば家の中位は出るので、何とかこの姿勢は保って行きたいと思っています。話は全然通じないので、会話としては出来なし。頑張って家に居れる様こしたいと思います</p>
<p>75歳男性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 6点 孤立感 4点 充実感 13点</p>	<p>私は夫婦二人の生活です。私は75才、妻は71才です。妻は70kgと太っております。そのせいか若い時から歩くのはあまり得意ではありませんでした。最近では脳に障害と重度の痴呆が治ったので大変困っております。幸いな事に浜松医療センターの副院長の金子満雄先生のご指導をいただき、最近ではだいぶ痴呆もよくなりましたが、理解力・判断力・自発性は正常な時とくらべると少々劣ります。私も重度の糖尿病を持っておりますので、食事療法と運動療法やらねばならないので、なかなか妻への介護は大変です。でも、人間として夫として何をおいても命ある限り頑張ります。</p>
<p>67歳男性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 12点 孤立感 4点 充実感 15点</p>	<p>痴呆を伴った半身不随の人の介護が、どれ程難しい事を身にしみて感じました。今までに経験した事の無い、毎日三度の食事を作らなければならぬ。排世の世話、特に排便失敗の時など、どのように処理すれば良いのかパニック状態になりました。毎日の生活が単調の連続で、一時は体調も崩し食事が喉を通らなくなった時は、どうなる事かと苦悩の日々でした。心配な事は、脳梗塞の再発；その原因が食事、その他介護の不適によるものになるのではなかろうか。寝ている事が多い事は、自宅では眠っている事が多く、起こしても起きない。</p> <p>自分の健康は、持病の腰痛（ヘルニア）があり、何時再発するか、その時どうなるか。普段の健康管理出来てない。家屋の事は、適してなく負担が大きい。古く要修理所が多く建て替えたいが資金が不足。痴呆が進んでいるのではなかろうか；朝起きる時特に多く返事するまでお母さん、お母さんと呼び続ける。自分が孤独になってきている。自宅から外に出る事がなくなってきている。</p> <p>良かったと思う事は、デイサービス・ショートステイ等の効果と思われ、顔の表情が明るくなってきた。話し掛ければ話が出来る様になり、冗談を言えば笑える様になった。最近排世処理のあと等に“有り難う”“お世話になります”と言われた時は思わず涙ぐむ。足・手・腰等全体力が削れている事等です。介護保険でお世話を下さっている方々には心から感謝しています。</p>
<p>44歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 3点 孤立感 0点 充実感 13点</p>	<p>久しぶりに時間がゆっくり過ぎています。主人のテンポで暮らすことは、とてもいいこと（私にとっても）です。しかし、今後のこと、子供が上から高1、中1、小3です。まったく先のことが見えません。あまり先のことを考えず、主人の小さな回復に喜びを見つけて過ごしています。しかし、いつまでこうしていられるか誰にもわかりません。）</p>
<p>64歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 12点 孤立感 1点 充実感 8点</p>	<p>介護をしててよかったと思うことはありません。日々、やさしく気持ちよく何かをしてあげようと思う気持ちと、あっ、やだやだ、これが何時まで続くのだろう、とうんざりする気持ちとで一日が終っていく様です。みなさんどうやって気分転換しているのでしょうか？</p>
<p>71歳男性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 6点 孤立感 0点 充実感 11点</p>	<p>読み書きが出来ないので、可哀想だと思っているが実行はなかなか出来ない（我儘だから）今のところ本人が元気なので安心。それだけ。</p>

<p>73歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 8点 孤立感 1点 充実感 6点</p>	<p>6年前に主人が肺がんの手術（右上葉・中葉摘出）を受けて以来84才になる現在、身体の老化に伴い風邪を引きやすくなり殆ど一日中、1時間毎に熱を計って肺炎にならない様にとそれのみの心配を本人が抱えている日常生活です。私はそれをサポートする為の食事の世話が殆どですが、外出は殆ど出来ず本人自身も歩くとハアハアとするのが辛いらしくほんの少しの坂道でも駄目、階段は全く辛いらしくて、たまには外での食事をしてみたいと思っても人混みは風邪の菌がウヨウヨしているので嫌っていますので朝昼晩と一日中息つくひまもない位の忙しさです。何の為に生きているのか、自分自身早く消えてしまえたらどんなにどんなに楽になる事かとしきりに考えてしまう今日この頃です。主人の世話をするのが当たり前で最後を見届けてと想っていても私の体もだんだん弱くなり今年の激暑は本当に参りました。食欲もなくなってどうなることかと心配した位でした。つくづく長生きは嫌だと思ふのが介護をしてみての実感です。</p>
<p>66歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 12点 孤立感 1点 充実感 8点</p>	<p>妻が昭和58年12月に脳内出血で48才で病気になる車いすの生活ですが、今日迄生きていられる事は大変うれしく思います。子供達も大きくなり、孫も生まれて時々顔を見せるので生きていて良かったと思っております。私も仕事、子育て、介護と大変でしたが、頑張ってきたのは家族がいて出来たと思います。私が元気でいられる時迄楽しく介護していきます、人生をかけて、、、。</p>
<p>70歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 14点 孤立感 5点 充実感 11点</p>	<p>車イスでの病院の送り迎え、週2回午前と午後2回と食事の世話、自分が健康であるうちはよいが、何時自分が寝込むかも知れないと思う不安感。</p>
<p>76歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 0点 孤立感 0点 充実感 7点</p>	<p>主人が腰痛で全く動けない時は、一人で介護するのが大変で、身体の移動も着替えも痛い痛いでどうしたらよいか分からず困ったが、今では自分の身の回りのことくらい出来るようになり助かりました。3ヶ月くらいしてから今度は私が股関節痛で思うように動けなくなり、お互いつらい思いをしましたが、私は手術することにきめ、主人も何とか一人でやって見ると云っています。もう一度元気になる、元の生活が出来るように頑張りたいと思います。</p>
<p>61歳男性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 5点 孤立感 3点 充実感 10点</p>	<p>この病気（脳内出血・左半身障害1級）になったのも、ストレス・高血圧等が原因で私が苦勞かけたので発症したと思うと、介護は大変だとは思いません。介護内容がボケ・痴呆と違って意思が通っているのでやりやすいが、加齢とともに老老介護のことまで考えると不安になることもあります。が、今はまだ楽しく介護し、介護される様毎日を過ごしています。</p>
<p>73歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 5点 孤立感 1点 充実感 6点</p>	<p>主人が病気になったら介護するのが当たり前だと思います。</p>
<p>70歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 6点 孤立感 3点 充実感 13点</p>	<p>かかりつけの病院の先生と、ケアプランセンターの担当の方との連携もよく、これからも其の都度教えていただき日常生活においても夫婦共々おだやかに過ごす事が出来たらよいと思っております。</p>

<p>74歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 5点 孤立感 3点 充実感 10点</p>	<p>夫はおとなしい、素直な人なので、私（妻）の事も大切に思ってくれて居る様なので、結婚して五十数年の事を考えれば、どんな事があっても看病したいと思う。夫は（パーキンソン病8年、糖尿病はすでに20年以上）パーキンソン病は今はいよいよおクスリがあり、とても助かっているが、いずれは寝たきりになる事を覚悟していますが、となり近所の人達もよく気くばりして下さるのでオープンにして元気でいきたいと願っております。私自身は毎年の健康診断にひっかかる様な病気とか結果はありませんので、人から見れば元気なほうです。本人（私）はひ弱な方と 思っております。</p>
<p>66歳男性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 12点 孤立感 0点 充実感 10点</p>	<p>本人、意思表示（表現）が出来なくなっている為、何も要求しないし、したがっている神経を使ってやらなければとそれが逆に負担になってしまっている。現在介護している内容で良いのかどうか、他に何かやってやる事はないのか等を常に思い悩む事が多い。市の行事の一環としての痴呆者介護の家族会等へ出席しお互いの情報の交換をして参考になっているし、負担をわかちあっている。</p>
<p>70歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 15点 孤立感 14点 充実感 9点</p>	<p>足が弱くて歩けないので車イスです。体全体がかたくなって、足がうまく開かないのでおむつをかえる時はとても大変です。インスリンを打ったり、導尿をしています。これだけは休む事が出来ないので毎日神経が疲れます。</p>
<p>60歳男性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 13点 孤立感 3点 充実感 11点</p>	<p>大変無礼なことですが、こんなアンケートをとって何になる？何が変わる。何も変わらないじゃないか？との思いで書いています。地獄の沙汰も金次第、とはよく言ったもので金銭的な裏付けがあれば介護に対する気持ちも変わる。どんな精神的助言も金の裏付けがなければ説得力がない。一つの例として、介護用品はやたらと高い。食べ物にされている感じがする。</p>
<p>74歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 9点 孤立感 10点 充実感 14点</p>	<p>左半身の不随となり4年の月日が過ぎようとしている今、現在は精神的に落ち着いておりますが、性格上も加わり大変情序不安定な時期もありました。その頃は私も大変苦しくどうなるかと日夜胸の晴れる時がなかったのです。先生方のお陰で今は安定しております私も何とか持病の座骨神経痛と付き合い乍らの介護を続けております。</p>
<p>64歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 6点 孤立感 1点 充実感 15点</p>	<p>狭心症、血管が3・4本ほど壊死。いつの日かバランスを崩すのでは……。前立腺癌、この先症状がどのような形で出てくるかと思うと、絶えず心配事が多く胸が痛みます。年齢には勝つ事できぬ。日々明るく過ごすことで自分の体への薬かと（よかったと思う）。“人生一生勉強”この事のように思う。</p>
<p>78歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 11点 孤立感 6点 充実感 12点</p>	<p>在宅看護をするようになってから、自分も年に1回は入院・通院をしている様な状態で、幸い今までは手遅れにならずにすんでいるが、入院を決意するまで病人をどうするかということで大変悩んだ。本人の性格上、入院・サービス機関への入所等あまり好まないで、病状の悪化、自分の加齢による健康への不安などを考えると将来に対する心配がぬぐえない。訪問看護の看護婦さんや、ケアマネージャーさんに接することによって、人間は一人では生きられない、多勢の方々の助けによって生きていけるということを余計に感じるようになった。無理に看護している自分も苦しいし、病人にも優しくなれないので自分の楽しみも適当に持って長期になるかも知れない介護にとりくみたいと思っております。</p>

44歳女性 要介護者痴呆有	制約感 7点 孤立感 1点 充実感 11点	<p>私の場合、本人が夫であることに加え、年齢がかなりはなれているので（主人は20歳年上です）こういう状況もある程度予想はしておりました。ただ、発症より2年程経ちますが、その間には様々な生活の転換を余儀なくされ、180度変化した生活を送ることになりました。</p> <p>私は子供を持たず、仕事を続けて参りましたが、それを続けるのはどうも無理なのであきらめました。東京から私の実家に引越し、家事を手伝いながら介護する道を選択しました。</p> <p>長年してきた仕事をあきらめなければならない事が私にとっては最大の苦痛だったと思います。どんなに介護のサービスが充実しても、家族や配偶者の代役はできませんから…。今は私の実家の家族がそばにいてくれるだけで、私は幸せだと思っております。1人では何倍もの不安感やストレスを感じる生活になっただろうとぞっとします。人一倍、他人にお世話になる事に気を使う主人ですので、出来る限り妻の私がそばに居ようと思っております。介護する立場の人も本人も1人1人千差万別のだろうと思います。介護が特別なことではなく、社会のシステムに自然と溶け込んでより細やかな対応が出来、かつそれぞれが社会参加しながら、それまでの生活を可能な限り営めるようになっていけたら良いなと感じています。</p>
71歳男性 要介護者痴呆有	制約感 13点 孤立感 4点 充実感 9点	<p>トイレで排便ができなく（カミパンツ）交換する時いやがって困っている。又、家中うろついて水道の水出してとめる事が出来なく、一時も目が離せないのでこまります。</p>
59歳女性 要介護者痴呆有	制約感 9点 孤立感 2点 充実感 10点	<p>私達は子供もなく、2人きりの生活なのでどうしても私が介護しなくてはいけないのですが、私も高脂血症15年も病院通いしています。最近糖尿もありまして介護にちょっと苦痛を感じる事があります。</p>
71歳女性 要介護者痴呆有	制約感 10点 孤立感 4点 充実感 12点	<p>主人の両親と自分の母親を介護した時は自分自身が若くて体力があったのであまり苦に思いませんでした。さて主人の介護は本当にたいへんです。</p>
66歳男性 要介護者痴呆有	制約感 5点 孤立感 1点 充実感 16点	<p>腰痛以外たいへん健康で介護が出来る事に感謝しています。</p>
71歳女性 要介護者痴呆有	制約感 1点 孤立感 2点 充実感 4点	<p>主人は健康な時はしゃべりすぎて困っていましたが、今はほとんど話さなくて心配な面もあります。ボケないかともう自分では何も出来ないのは仕方ないのですが、大便の出るのも出た感覚もないのが一番の悩みのたねです。臭いで家族に気をうんと使います。それがなければ最高です。</p>

<p>74歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 9点 孤立感 5点 充実感 9点</p>	<p>介護保険料があがったので、経済的に負担に思う。車椅子で外に買い物や外出が出来ないので不自由。</p>
<p>69歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 16点 孤立感 12点 充実感 10点</p>	<p>食事も食べさせるのですが、時間がかかりますので自分の食事はいつも不規則になります。食事の内容もなかなか難しく負担になります。晝夜尿器を使いますので夜中に何回も起き、冬はとても負担に思います。自分の体力も落ち、力が出なく困っております。時々気がくるいそうになる事があります。まだまだ先が長いので自分の方が先にだめになりそうです。</p>
<p>74歳男性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 7点 孤立感 1点 充実感 8点</p>	<p>現在、軽度の為に、精神的・肉体的・経済的にそれほど苦痛に感じる程ではないと思っています。しかし、将来はどのようなようになるか不明で不安があることと、自分自身身体障害者4級であり、近い将来3級となる事が確実で、介護がどこまで出来るかこれ又不明です。二人共介護を受けなければならなくなったら……という不安をもっています。</p>
<p>73歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 14点 孤立感 10点 充実感 13点</p>	<p>乳がんの手術後</p>
<p>81歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 5点 孤立感 0点 充実感 13点</p>	<p>主人は足が悪く動けないので、あまり手がかからないので自分は楽な方だと思ふ。妻の役目です。</p>
<p>73歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 6点 孤立感 0点 充実感 9点</p>	<p>主人は脳梗塞で右手右足が不自由なので着換、入浴、食事、夜尿器を使い2時間~1時間半おきに起きるので一番たいへんでぐっすり眠る事が出来ません。とにかく私を頼りにしてありがたいと言って喜んでます。もしもの事があっても精一杯出来る限りの介護をして毎日明るく生きていくように頑張っています。健康食品を色々使用しています。</p>
<p>62歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 9点 孤立感 3点 充実感 11点</p>	<p>生活上で金銭的な余裕がないので、十分な希望をかなえてあげることが出来ません。それがイライラの原因になっています。その他の事では十分な介護をして明るく生活出来るようにしたいと思います。</p>
<p>57歳男性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 15点 孤立感 5点 充実感 14点</p>	<p>テレビ等の世界と人事(ひとごと)のように思っていた介護が、自分の身にずしんと重くのしかかって来て見て初めて大変だと思うが、妻もなりたくてなったのでは無いので、自分になったことを思いながら介護している。妻も私を信用して、他人には言えない(文字盤での会話)ことでも私には言ってくれる。これも夫婦ならではと思う……。しかし先は長い。自分がどの位がんばれるかが最大の心配で有る。</p>

<p>71歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 2点 孤立感 0点 充実感 0点</p>	<p>介護していただいてありがとうございますと感謝されたこと。脳出血左半身まひです。</p>
<p>75歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 10点 孤立感 7点 充実感 8点</p>	<p>トイレを汚されるので、それがつらいです。</p>
<p>68歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 5点 孤立感 1点 充実感 16点</p>	<p>介護している自分よりも、病んで寝たきりにしている者の方がどれだけつらい思いをしているのかと思うと、しっかり頑張る以外ないと心に決めています。自分は食べて歩いて笑って、時には泣いて、又時には美しい空や自然を眺められる幸せを思うと、何もつらいとは思わないのです。一生懸命主人のためにガンバルノミです。体験してはじめて知った……。ガンバリマス。</p>
<p>65歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 2点 孤立感 1点 充実感 11点</p>	<p>介護といってもまだ2ヶ月足らずで、いろいろの事にふりまわされて、これからぼちぼちというところです。幸い、ケアプランセンターさんのお力でデイサービスへ週2回連れて行っていただけるので、私も家事などできてとてもありがたく思っています。あれ以来、自分の健康にも気をつける様になり、食事のこと、運動する事とか自分の身体は自分でまもらなければならないと思うようになりました。これから先、あまりがんばりすぎないでやって行こうと思っております。</p>
<p>75歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 13点 孤立感 1点 充実感 14点</p>	<p>私が余り健康ではないので「いやだな」「悲しいな」と思う時があります。特に夜時々起こされる時があります。オムツ取りかえ。「しんせん」で身体をたたくのでその音で目がさめます。30分位続きます。痰がつまって咳払いが多い時も眠れず、3時間くらいしか睡眠時間がないので、次の日はすぐぐ身にこたえます。私の病氣、心臓の頻脈不整脈です。血圧も高いです。</p>
<p>67歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 8点 孤立感 2点 充実感 15点</p>	<p>相手の病を思うと氣の毒が先に立って相手の気持ちになって出切るだけ愛情を持って一生懸命でお世話をして行きたいと思えます。脳梗塞の為、言語に出てしまつて会話がうまく出来ない事も有り、本人もイライラ。それが悲しいと思う。相手にどのような事をして上げると喜んでくれるのかと考えて愛情を持って心から世話した時に大変喜んでくれるので、家で介護をしていて良かったと思えます。私が明るく心を持って、相手に接して行く事により2人で良く笑い合う日々を過ごして居ります。</p>
<p>60歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 7点 孤立感 6点 充実感 13点</p>	<p>主人は慢性呼吸不全、肺結核後遺症でH10.7月から入院、人工呼吸器を装置3回の生死を越えて、Dr.から退院しても24時間介護と云われましたが、退院する時はオムツが取れて退院しました。本人には病氣の自覚がないことを主治医に云われる事を守らない本人が主治医になるため酸素を外したり、ラシックス服用せず。この点、一番困ることが多い。そのため3ヶ月に一度入退院を繰り返し、ガス抜きをしていただきます。近頃は唇、口の回り、指先等にチアノーゼの症状があつても認めないので、3年間これたのも主治医からとてもよく信頼できるDr.です。訪問看護婦さんとても親切でよくしていただいています。Dr.と看護婦さんに支えられ、私自身どれだけ心強く今日まで頑張つてこれました。今は今日一日生きられたことに感謝の日々です。</p>

<p>71歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 10点 孤立感 6点 充実感 9点</p>	<p>自分も73歳になるのでだんだん大変になってきた。夜中にも気を休めて眠ってられない夜が多くなってきた(徘徊する)。どういう時か分からないが大便をもらしたりするので後始末が大変です(月に2,3回)。夕食頃(18時半)になると眠くなって自分では食事が取れなくなる時などもある。</p>
<p>64歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 2点 孤立感 0点 充実感 11点</p>	<p>現在はまだ頭もしっかりしていて、一緒に映画やテレビ、読書を楽しめるので、歩行や運動能力だけが衰えている状態はさほどストレスにならない。日毎に筋力の弱りが目立つので、気の毒にも思いますが、苦痛のないこと、普通に物が食べられる事など、よい点を強調して前向きにしている。長い間働かせてもらった分、これから少しでもお返しに私の力を頼ってほしいと思う。</p>
<p>72歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 8点 孤立感 4点 充実感 16点</p>	<p>自分が健康で主人の介護が出来て良かったと思う。</p>
<p>83歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 13点 孤立感 4点 充実感 16点</p>	<p>介護する時は少しでも若い力がある時と、年齢が重なり世話をする回数が増える度につくづく昔を思います。この制度が出来て、ある程度自分の体にゆとりが出来たと(デイサービスで1日外出している時)体を休めたいと思っても、いない時は少しでも出来なかった(普段)事をしたなど気が焦るばかりで、自分に与えられた運命とは申せ、23年は長いです。これからまだまだでしょうが、この制度を活用して少しでもゆとりを持ちたいと思います。</p>
<p>75歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 10点 孤立感 5点 充実感 11点</p>	<p>私の家族は7人です。長男夫婦は子供3人で今は子育てが忙しいので、私と近くに娘がおりますので手伝ってもらって介護しています。主人は要介護4で寝たきりですので、私一人ではとても大変だと思いました。けれども、丁度介護保険制度が出来た所でしたので(ケアセンターで)いろいろ教えていただき、訪問看護・訪問入浴、ヘルパーさん等の手をお借りしてやってきました。でも半年位すぎた頃に私が体調を崩して1ヶ月程入院する事になり、主人にも入院してもらいました。さて、退院してから今後どうしようとすごく悩みました。でも主人も強く在宅介護を望んでいましたので、又元どおりショートステイを使ったりしてやっています。今は本人も動けないなりに元気でホッとしています。私は75才ですけど共に頑張っていきたいと思っています。</p>
<p>46歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 11点 孤立感 2点 充実感 13点</p>	<p>休日などに幸せそうな家族を見ますと、我が家も夫が病気にならなければあの様になっていただろうと淋しく思うことがあります。脳血管障害の後遺症で、意識レベルの低下で自分の事はほとんどできませんし、記憶も失っていますし、会話もできません。でも、元気な頃、よくもらった思い出がありますので、恩返しのため10年間世話ができてくれたと思います。</p> <p>健康でいる時には体の悪い人達が世の中に大勢いる事に気がつきませんが、がんばっている方々の姿にずい分はげまされ、私たちもできるだけ前向きにすごすことで、他の人達に良い影響を与えられるのではないかと思います。良い看護婦さん、保健婦さん、お医者さんにめぐりあえたことも幸運だと思います。</p>

<p>63歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 13点 孤立感 2点 充実感 15点</p>	<p>負担に感じる事は、介護に時間をとられ、思うように仕事が出来ない時や自分の体調が悪い時や睡眠不足（夜、トイレ数回）の時など。介護があるので社会参加できないことや、友人・近隣の人と付き合いづらくなり、淋しさを感じたり、孤立した気持ちを持つ時がある。介護保険利用料や介護用品が高すぎる。一割負担とはいえ、収入の少ない年金利用者は金銭的余裕がなく思うように利用できない。介護してよかったと思うことは、介護者（夫）の今まで知らなかった事があり、より深く愛情が湧いた。夫婦の絆も一層強くなった。介護を離れ、ゆっくりした時間を過ごしたり、又自分に時間的余裕がある時はとてもやさしい気持ちをもって、よい介護が出来ることを知った。自分の心や、体の健康の大切さや、時間を上手に使いよい介護を続けられるよう頑張っていきたいと思います。</p>
<p>77歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 12点 孤立感 1点 充実感 13点</p>	<p>唯今、要介護4の状態では病人がおとなしくなっておりますので、気持ち的には私が楽になっております。病人の体力が落ち、精神状態が安定して来ておりますが、その反面排せつ面において体重がありますので体力が必要ですが、私がやらなくてはならないと開き直ってやっております。唯、私も2年前に乳がんを病んでおりますので、まだ安心出来ることは出来ません。最近、不整脈で検査中です。病人が寝ている間に書きましたので判読して下さい。介護保険が始まって良い面悪い面があります。たとえ要介護4になってもショートステイ日数は増えても其れにとりなう財政面も増加し、全くの低所得なら社会保障もあるようですが、安い年金生活者は大変です。私は浜北市に住んでおりますが、市が貧乏のため保険料負担は多く他市の方達に比べると大変色々の面に恵まれていません。以上、今日一日が過ぎればと思っております。</p>
<p>67歳男性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 3点 孤立感 0点 充実感 9点</p>	<p>42年間苦楽を共にして来た。 運悪く家内が病気になるかわいそうだと思って居ります。自分が健康であれば最後まで介護が出来ればなによりと思っております。</p>
<p>75歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 11点 孤立感 4点 充実感 13点</p>	<p>脳幹梗塞の為、植物人間になり何の表情もありません。うれしいとかつらいとか痛いという意志がほしいです。</p>
<p>68歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 13点 孤立感 12点 充実感 8点</p>	<p>かかりつけの医師の先生がつねに気づかって下さった事。保健婦さんもうごく気にかけて心配して下さい。ケアマネジャーの方がわからない事等教えてくれたり、協力して心配ないよう常に顔を見せてくれたりする事。仕事とはいえ、とても親切な人が多い事に感謝しています。良い人達にめぐり逢えたと思っております。行政には何度も相談に行くことも必要だと思いました。介護する自分も神経病というカリユウマチ系の病気があり、良くなったり悪くなったりで病院に通っています。</p>

<p>68歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 14点 孤立感 3点 充実感 16点</p>	<p>介護保険の始まる前の説明会で、一度は介護度に対しての金額は明らかにされましたが、介護度によつてのショートステイの日数は説明された事がなく、制度が実施されてから私の家は介護度4（当時）で月3～4日（往復の入所退所の日を入れて）の利用になり脳血管性痴呆と座ったきりの生活の生活を月に10日間、1週間おきに5日づつの生活が私一人の介護で、デイサービスを増加してもらっても夜の生活が大変だった。そのため半年後には腰を悪くし（激痛）、私自身が体を痛めてしまいました。今はヒザにサポーター、腰にコルセット、右肩は間接周囲炎で毎日主人のショートやデイの時はけん引とリハビリに通っています。介護人の急病の時、本人をすぐに預かって下さる所をケアマネジャーに周知させておいてほしいと思います。悲鳴をあげながらの介護はつらいです。</p>
<p>78歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 13点 孤立感 7点 充実感 14点</p>	<p>人は自分1人では生きていかれない事を痛感致しました。看護婦さん、ヘルパーさんに感謝しております。介護が如何に大変か身にしみております</p>
<p>73歳男性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 13点 孤立感 0点 充実感 2点</p>	<p>歩けない事。言語いえない。右半身まひ。</p>
<p>80歳男性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 11点 孤立感 0点 充実感 15点</p>	<p>私の妻はデイサービスを行っておりますが、自分のストレスのために街の中心街に出ても妻がデイサービスから帰る時間が気になってゆっくり心を休める時がない。長男からも妻の介護は出来ないかと断られ、私が命ある限り妻の介護をして行くつもりです。週4日ほど痴呆になる事もありますが、妻の言葉に合わせていくのがつらいです。パーキンの人は皆さんがその様ですから見る目がつらい時もあります。頑張つて介護していきます。</p>
<p>64歳女性 要介護者痴呆有</p> <p>制約感 13点 孤立感 11点 充実感 14点</p>	<p>良い介護をするには自分が健康でなければ介護できません。一口に介護と言いますが、した者でないと辛さはわかりません。15年も介護していますと俗世間を捨てて楽になります。ちょっといい子になって？通院したくても留守にする事が出来ない事。自分で看病出来る事が良かったと思う。</p>
<p>59歳女性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 6点 孤立感 1点 充実感 10点</p>	<p>介護してみて、反対の立場になった時の心構えというか相手を思いやる心を持つ、持ちたいと思います。身体の病気はある程度あつても、心まで病気になりたくない、と思う。私にとっては見えなかつた事です。</p>
<p>78歳男性 要介護者痴呆無</p> <p>制約感 9点 孤立感 8点 充実感 14点</p>	<p>いざ介護する身になると想像以上に精神的・肉体的に苦しい毎日です。夜、就寝後一人で涙することもあります。しかし、考えてみると結婚以来50年の間吾が家を守り、私を助けた妻に少しでも病気を忘れさせる事ができれば幸に存じます。介護によつて将来私の身体が悪くなくても本望と覚悟をして居ります。ギフトカードありがとうございました。</p>